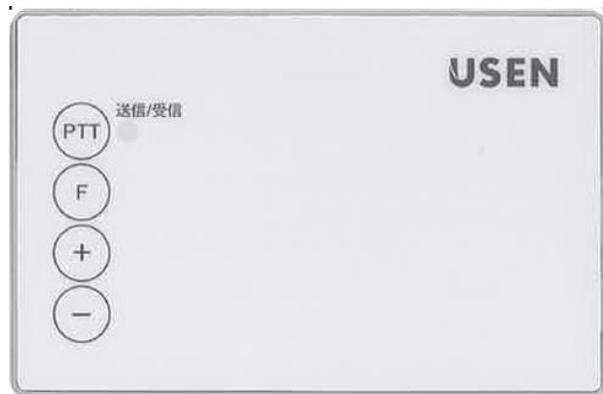


トランシーバー（インカム）販売マニュアル



2018年6月
商品企画部

【はじめに】

トランシーバーはパチンコ店、飲食店や歯科医院、カーディーラーなどで広く使用されています。『インカム』と呼ぶ方も多いので抑えておきましょう。

【トランシーバーの仕組み】

トランシーバーとは不特定多数のスタッフに音声で指示を伝達するツールです。一般的に使われているのは**特定小電力トランシーバー**です。一度に話せるのは一人で携帯のように相互通話はできず一方通行となります。

携帯は相互通話が可能



トランシーバーは多数に話せるが一度に話せるのは一人



【よくある質問】

Q1、電波はどのくらい飛びますか？

A1、**屋外の見通しの良いところで200m**です。**屋内は状況にもよりますが約50m**中継器を使用してエリア拡大することが出来るものもあります。

Q2、何人まで使えますか？

A2、電波が受ければ**人数は関係ありません**。

Q3、何故インカムと呼ばれているのですか？

A3、インカムとは厳密にはトランシーバーに接続する頭にかけるタイプのマイクを差しますが実際に良く使われているのはタイピンマイク誰かがどこかで間違えたんでしょうか・・・

インカムマイク ⇒



タイピンマイク ⇒



USENではカード型トランシーバーをお勧めしています。厚さわずか8mmと極薄なので長時間の利用でも疲れません。また、通常のトランシーバーはベルトにつけるのですがベルトをしない制服（和服など）の使用も可能です。また備品は全て本体にセットされているので箱を開けて電源を入れればすぐに使えます。

カード型トランシーバー（P1500U）はALL IN ONE!



P-1500
特定小電力トランシーバー（本体+付属品一式）

※本体はセットのみ

LB150JA リチウムイオン電池	AC150JA ACアダプター	AW150JA USBケーブル	MP150JA イヤホンマイク
定価：4,700円 NET：4,000円	定価：2,300円 NET：2,100円	定価：1,800円 NET：1,700円	定価：4,500円 NET：4,000円

【価格】
P1500U（セット）
定価：30,000円(税別)
NET：23,600円(税別)

【注意事項】
※薄型のため耐久性や防水規格では他メーカーより劣りますハードな現場（屋外、動きが激しい現場など）は他社を提案しましょう。
※他メーカーのトランシーバーは基本的には備品（イヤホンマイク、バッテリー、充電器）などが別売りなので注意が必用です。
※イヤホンは消耗品です。販売するときはスペアのイヤホンマイクを数本同時に売っておくことをおすすめします。

【P1500U別売りオプション】

①中継器（R2000）でエリア拡大が可能です。



R2000
定価：50,000(税別)
NET：39,100(税別)

リピータR2000がB1500とP1500の電波を中継し、通話エリアを拡大できます。

②卓上型トランシーバー（B1500）、専用マイク、ケーブルの使用で手が使えない場所（厨房など）での受信、送信が可能です。



卓上マイク
PM-660D

専用ケーブル
CAW
1500U

卓上型トランシーバー
B1500



P1500U



P1500U



P1500U



P1500U

カード型トランシーバー

PM-660D(専用マイク)
定価：10,000(税別)
NET：9,900(税別)
※PM-660では使えないので注意!

CAW1500U（専用ケーブル）
定価：3,300(税別)
NET：2,500(税別)

③耳かけが痛い方は耳かけがないタイプ(カナル型)もご用意できます。

MP151JA
定価：4,500円(税別)
NET：4,000円(税別)



ゴムが大、中、小の3種類用意されています。
※セットを変更することはできません。

■トランシーバー（インカム）販売マニュアル

特定小電力トランシーバーで飛距離が足りない場合は**登録局トランシーバー**をおすすめします。（飛距離は0.5km～1kmです。）
また特定小電力トランシーバーとは違う電波帯域を使用するので混信が激しい市街地での使用もおススメです。

※器材の料金のほか、総合通信局への届け出（印紙代2,900円（税込））と年額450円（税別）の電波使用料が別途発生しますのでご注意ください！
上記はお客様が総合通信局に直接支払うものであり、成績対象外となります。

安心の本体
3年保証

携帯型デジタルトランシーバー

VXD1

お使いの特定小電力で飛距離が物足りない方へ...

STANDARD

デジタル
30ch

簡単な
登録申請で
使用できる

デジタル簡易無線(1W登録局)はいかがでしょうか!?

【特定小電力と比較してのVXD1メリット】

- ①送信出力が特小の100倍（特小：10mW、VXD1：1,000mW）
⇒通信距離が約2～3倍に拡大
[市街地での目安 特小：約200～300m、VXD1：約0.5～1Km]
- ②約186gと特小と同程度のサイズ
- ③デジタルでクリアな音質・500mWの大音量

オールインワン パッケージ

- VXD1パッケージ構成内容
- VXD1本体
 - リチウムイオン電池パック(BT7X)
 - シングルユニット急速充電器(CD-63)
 - ACアダプタ(PA-57)
 - アンテナ(ATU-12J)
 - ヘルムクリップ
 - 取扱説明書
 - 登録申請書一式
 - 登録申請の手引き
 - 保証書



※当無線機の運用には総務省総合通信局への登録申請が必要で、
(登録費用…収入印紙代¥2,900円)
※登録人様に対し電波利用料の請求があります。(1台年間¥450円)
※登録の有効期限は5年間です。

お問い合わせは

標準価格 ¥39,800(税別)

優れた防塵・防水性能IP67

microUSB充電端子搭載

市販のUSBケーブルで
充電が可能です。

スマホの用意もできます。一度お試しください！

参考：登録申請手続きフロー図
- 包括登録申請（2台以上） -

申請手続きを開始する前に、以下の4点をご用意下さい。

- A 無線局登録申請書
- B 収入印紙（2,900円分）
- C 開設届
- D 封筒2枚（長3サイズ以上）
①登録申請書送付用 ②登録状返信用（切手貼付済）

登録申請書に必要事項を記入し、申請を行う。
申請書は、購入者の本社がある管轄区域の各総合通信局
宛に送付する。

「〇〇総合通信局 御中
デジタル簡易無線局の登録申請担当者」と封書に記載。

申請書の記入内容の不備、及び審査上問題が無い場合
約**15日ほど**で登録状が総合通信局より届く。

登録状が届いたら申請手続き完了⇒運用開始

運用開始から**15日以内**に、**開設届**を提出する。
※開設届は、購入者（常置場所）の管轄区域の
各総合通信局宛に送付する。

総合通信局より「納入告知書」が届くので、
1局あたり450円/年の電波利用料の納付を行う。

- 無線局の有効期間（5年間）満了時の手続き -
- ・引き続き運用する場合、再登録申請を行う。
(手続きは有効期限満了前1～3ヶ月以内を実施すること)
 - ・運用を取りやめる場合、廃止届を提出する。

【器材価格】

品名：1W登録局トランシーバー
型番：VXD1
定価：39,800円(税別)
NET：25,700円(税別)

品名：イヤホンマイク
型番：EK-313-581A
定価：13,000円(税別)
NET：9,750円(税別)

【総合通信局届け出費用】
収入印紙代2,900円
電波使用料450円/年×台数